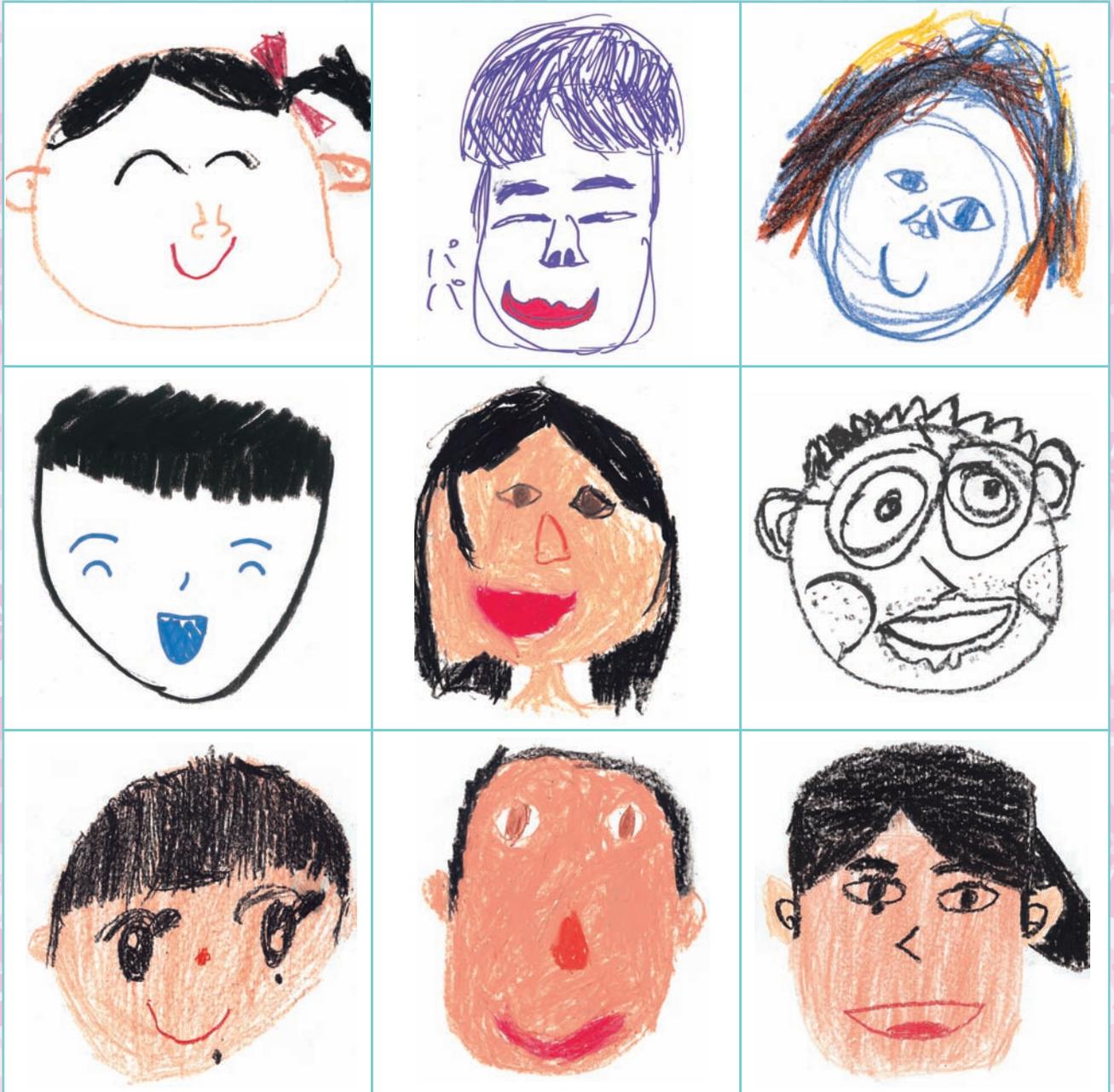


“親業”には 100点満点も 平均点も ありません

～子育て みんな違って みんないい～ 4人の方に聞きました



男女共同参画へ一歩いっぽ。〔パ・ザ・パ〕

Pas ā pas

NO. 20
2013 MARCH

ひとりで無理をしないで

バディプロジェクト 滝和子さん



★ママからママへ同じ視点で子育て支援を

子育てがもっとも大変な、赤ちゃんを抱える人を、同じ視点で支えていきたいと、“ママからママへの子育て支援”を合い言葉に「バディプロジェクト」を立ち上げ、8年目になりました。地域の中、また生活の場で、ママに寄り添って話を聴くことのできる人を養成する講座を開催しています。これまでに講座を受講した方は180名ほど。子育て真っ最中のお母さんからお孫さんをお持ちの方、また育児休業中の教育・医療等専門職の方など、様々な立場の方が受講しています。

★赤ちゃん期の子育ては24時間コンビニ状態？

子育てで最も大変な時期は赤ちゃん期です。妊娠中は出産がゴールだと思いがちで、その先の生活が見えにくいものです。出産後の入院中は看護師、助産師がいろいろ教えてくれますが、家に戻ると、赤ちゃんのお世話は手さぐり状態。泣くのが当たり前の赤ちゃんなのに、そればかり気になると精神的に参ってしまう。待ってはくれない赤ちゃんの要求、昼も夜もひっきりなしの

「50点でもOK」に

オムツ交換や授乳。いわば24時間営業のコンビニを1人で切り盛りしているような負担感に、このような生活がいつまで続くのかと途方にくれる。自分の事は後回しという赤ちゃん中心の生活に慣れるには、時間が必要です。

★社会の変化も原因のひとつ

また、一世代、二世代前は、家族関係、ご近所との付き合いのなかで、多くの方が育児を支えていく風習がありましたが、今は人づきあいや生活習慣が変化したため、“私がちゃんと育てなければ”“良いお母さんにならなければ”と考え、ひとりで頑張りすぎて無理をしてしまう母親も少なくありません。

★パートナーの支えがカギに

パートナーが、ママの話をよく聴き、その苦勞を理解していくことが大切。仕事は頑張ったなりの成果があるけど、子育てでは努力と成果は必ずしも比例せず、ほめてくれる人は誰もいない。たとえば風邪をひいた赤ちゃんを一晩中看病しても、それは当たり前のことだと誰もねぎらってはくれない。パートナーは子どもの面倒を見ることも大切ですが、まずはママの頑張りほめてあげてください。そしてママのために何



ができるのかを考えてみて欲しいと思います。そうした日常の理解と支えが母親の力になっていくからです。

★50点でもOKという気持ちで

“いま子育てが大変”と思っているお母さんには、“大変なのはあなたのせいではないのよ”と伝えたい。そして、家の中で子どもと二人きりにならず、外へ出て、誰かとつながること、あなたの言葉に耳を傾けてくれる誰かと直に話をすることが大切だと思います。決して“孤育て”にならないこと。子育ては誰かに手伝ってもらってもいいし、大変だと口にしてもいい。思うようにいかないのが子育て。100点満点のお母さんを目指さず、50点60点で自分にOKをだすぐらいの気持ちで。完璧な親も完璧な子どももない。「母親だから出来て当たり前」という意識から抜け出して開き直ると、子育ては楽しくなります。

バディプロジェクト

☆活動内容 当事者目線を活かした母親支援。スタッフには乳幼児を抱える子育て真っ最中の母親も多く参加しています。
☆連絡先 090-4111-5029
E-mail kazuko-t@sea.plala.ne.jp
☆ホームページアドレス
<http://mamabubby.com/>



子育て... みんな違って みんないい

★4人の方に聞きまわりました





イケメンよりイクメン 期間限定の楽しみを大切に！

子育てサークルよしよし パパ会 杉本昌史さん



★子育てで悩んだこと

子育てで悩んだことといえば、子どもが何を考えているのか、また何をして欲しいのか全く分からず、まるで怪獣に思えた時期があったことです。しかし、やがてそれは私が子どもを一人の人間としてきちんと扱っていなかったからだと気がつきました。

★「パパ会」に参加したきっかけ

2年ほど前から「よしよしパパ会」のメンバーとして活動を始めました。もともと子育て支援の活動をしているNPO法人の「よしよし」のスタッフとして活動していた妻から誘われ、太鼓のイベントに参加したのがきっかけです。私と妻は二人とも静岡市外の出身で、市内には友人があまりいなかったため、仲間づくりのいい機会になりました。

「パパ会」に参加して気づいたのは、男性同士は、気持ちが打ち解けるまでには時間がかかるということです。そういえば、私自身も父親の自覚ができるまでにも時間がかかりました。

★目指せ我が家のイクメン！

私は、期間限定である育児に積極的に参加し、楽しむと考えています。最近は仕事が忙しくなり、平日はなかなか時間が取れないのですが、それでも毎朝食事をしたあと、着替えさせ、幼稚園バスへ送るようにしています。休日は食事の用意もしますし、3人の子どもの世話を引き受けることもあります。

一般的に子育て期は、働き盛りの時期と重なるため、仕事と子育ての両立をしていくのは本当に大変です。段取りよく仕事をこなして時間を作り、仕事と同時に子育ても楽しんでいきたいと思っています。

パパの皆さんには、世の中のイクメンのイメージに振り回されることなく、奥様としっかりコミュニケーションをとって、ご家庭のスタイルに合った「我が家のイクメン」を目指して欲しいと思います。

※イクメン・・・育児を積極的に率先して行う男性のこと。

★イクメンはモテる！

世の男性に伝えたいのは、「イクメンはモテる」ということです。私自身子育てネタを職場でオープンにすることで、コミュニケーションが格段に良くなりました。これからは、女性が結婚相手に求める要件として「イケメン」よりも「イクメンになれるか」の方が重要になってくると思います。また、イクメンであることが、今だけでなく将来の家族の絆の強さに繋がります。

杉本流「イクメン4か条」

- 一、家族を、特に妻を大事にするべし
- 二、仕事は段取りよくこなすべし
- 三、職場ではなるべく自分の私生活をオープンにするべし
- 四、生活の変化に対応できるような柔軟な考えを持つべし

★「パパ会」の今後の目標

「パパ会」のメンバーはまだ10人くらいですが、よしよしの活動を応援してくれる現役パパと未来のパパにどしどし参加してもらいたいと考えています。今後は、地震などの有事に備え、地域のパパ友同士の繋がり作りに取り組みたいと考えています。

子どもはやがて成長していくので、子育てはいわば期間限定のイベントです。その貴重な時間を逃すことなく、楽しんでいきましょう！！

子育てサークルよしよし パパ会

- ☆活動内容 「笑っている父親を増やしたい」を合言葉にイベントを通して地域の子育てを応援します。
- ☆E-mail sugi555@gmail.com
- ☆フェイスブック
<http://www.facebook.com/#!/yoshiyoshipapa>



どの子にもそれぞれの輝き 平均点はありません

保育支援グループすわん 萩原邦子さん



さんは一生懸命です。一方、子どもは、純粹でかわいくて昔と何も変わっていません。子どもは自分を育ててくれている人が大好きです。そして、子どもは育ててくれている人に応えようとします。

★どの子にもそれぞれ違った輝きがある

私たちが一人の子どもと接する時間は1日の中のわずかな時間ですが、それだからこそ子どもの心に添って、感性を引き出し楽しい時間になりたいと思います。子どもが持つ本来の姿に出会った時、みんなそれぞれ違った輝きをみせてくれます。子どもは、いい子である必要はありません。泣いていても笑っていても本当にかわいくて愛おしいです。帰る時には、そのかわいかった様子を伝えます。

★子どもの育て方に平均点はない

社会の中ではとかく周りと比較しがちですが、子どもの成長には個人差があります。スピードは違っても、常に成長し変化していきます。家で遊ぶ時間は、自分の子どもだけを見つめるいい機会になります。雨の日などは家でのんびり、ごろごろするだけで、子どもとの関係を築く大切な時間を持つことができます。その子をよく見ていくと、心配も長所が変わったりするものです。育てている人が、子どもの一番の応援団です。その子どもにあった、「ほど良い育て方」に平均点はありません。人間が本来持っている「育てる力」が味方してくれるので大丈夫です。

★困ったときに預けられる場所

“悩めるお母さんが飛び込んで来られる場所がほしい”とずっと思っていました。今年10月に念願が叶って、葵区宮ヶ崎町の浅間通りに「すわんのちっちゃなこどものへや」をオープン。10畳ほどのスペースに、子どもが気持ちよく遊べるコーナーをつくりました。

今までは、ほとんどが保護者の講座参加のための一時保育でしたが、ここでは保護者の方の申込理由を問わず、予約制で一時保育をしています。子どもを育てている人が、お母さんでもお父さんでも祖父母でも、困った時にちょっと預けてみてください。悩んでいることを口にせなくても、道が開けるきっかけになるかもしれません。

★保育への思いとグループの立ち上げ

“子どもの立場に立った保育をしたい”と「すわん」を立ち上げたのは平成11年1月。それからは行政などの講座時間中に、参加者の子どもを預かる一時保育を中心に活動してきました。設立当初に比べ一時保育付き講座が多くなり、今では子どもを預かる機会も増えました。

★子どもは育ててくれる人が大好き

14年間多くの親子に接してきましたが、預けるお母さんたちは以前より大変そうに感じます。昔は育てている人が、本来持っている人間の力で子どもと向かい合い、自然に育てていましたが、最近は情報が多く“これでいいのかしら”と完璧さを求め心配し、悩み、不安になる方が多いように思います。お父さん・お母

保育支援グループすわん

- ☆活動内容 講演会・コンサートなどに伴う出張保育や、病院の受診時などにも利用できる一時保育を行っています。
- ☆連絡先 054-255-5377
- ☆E-mail swan@xqj.biglobe.ne.jp



成長にはタイミングあり 焦らず一歩一歩

NPO法人なのはな 馬飼野陽美さん



★発達が気になる子どもたちを支援

私は、「NPO法人なのはな」に所属し、臨床発達心理士として働いています。学生時代から、同法人の発達支援事業である「まほろば」の活動に関わってきました。県の発達障害者支援センター、市町の1歳半・3歳児健診や小児科等での発達相談の仕事を経て、現在は同法人のつどいの広場「わとと・あおぞら」で相談を受けたり、短大や大学の授業で保育者を目指している学生に、子どもの発達や心理、集団保育、子育てのことを伝えたりしています。

★成長の時期に応じて必要なことを助言

相談内容は多岐にわたっていますが、例えば「寝返りしない」という相談では、お母さんが子どもを心配するあまり、うつぶせにさせていないことがあります。うつぶせに慣れると、あお向けのとときは違う景色や楽しさを感じ、自分で寝返りしてみたくになります。その気持ちが大切なのです。注意深く見守りながらうつぶせにさせてみるなど、その子の成長の時期に応じて、必要なことを助言しています。

★変化を促すための関わりが大事

また、「言葉が出ない」という相談もよくあります。変化を促すためには、子どもの発達に合った関わりが大事です。子どもの様子を見て、今できることや、言葉のかけかた等を伝えるようにしています。言葉が出ないという時に、言葉だけを教えようとしてもダメなんですね。一緒に遊んで楽しんでくれる人がいる、同じ景色を見てきれいだねと共感してくれる人がいる、そういう時に「話したい」という思いが生まれてきて、結果として言葉が出るんですね。

★その子に合ったタイミングで

機械の故障とは違いますから、今の状態を全体の流れの中で捉えることが大切です。子どもの発達を長い目で見るようにして、焦らないでほしいと思います。「そろそろ出来てほしい」と思うのは、大人のタイミングだからです。そんなに急にうまくはいきませんから、その子にあったタイミングを、一緒に探していきましょう。今やるはずのことをやり残すと、次がうまくいかないものです。土台をしっかり積んでから載せていけば、しっかりしたものが出来るのと同じですね。子どもが楽しくニコニコしてやっていることは確実に本人の発達に役立っています。

★子どもの思いや声を届ける

障がいの有無に関わらず、子どもに向き合っていく姿勢の基本は、同じです。子どもには子どもの思いがあり、大人の考え方は全然違うことがあります。大人がそういうことに気づいてあげられると、子どもは幸せだと思います。そのためにも、子どもの発達のこと、そして子どもの思いや声を大人に届けることが私の仕事です。

★発達が気になった時には相談を

子どもの発達が気になった時には、一人で考え込むよりも、身近な保健福祉センター、支援センター、保育園などに声をかけてください。そこからの道筋と一緒に考えたり、アドバイスがもらえたりします。「わとと・あおぞら」は、子育て支援の施設ですので、遊びに来た時に気軽に声をかけて頂ければ嬉しいです。

NPO法人なのはな

☆活動内容 子ども達の幸せを願い、教育・保育施設の運営や子育て支援、発達支援等の活動をしています。

☆連絡先 054-246-2213

☆ホームページアドレス

<http://www4.tokai.or.jp/nanohana/>

～子育てに関する相談先一覧～

今回紹介した団体の他にも、いろいろな相談窓口があります。受付時間はそれぞれの機関で異なりますので、各相談機関にご確認ください。

○情報交換や仲間づくり、子育ての不安や悩みに関する相談 お近くの地域子育て支援センター

区	名称	住所	電話番号
葵区	静岡中央子育て支援センター 子育て支援センター北安東 子育て支援センター小百合 子育て支援センターしずはた 城東子育て支援センター 子育て支援センター服織第二	呉服町二丁目1-1 札の辻ビル4階	254-2296
		北安東四丁目29-24 北安東保育園内	246-1180
		上伝馬18-28 小百合センターホーム内 他	250-8101
		俵沢109 賤機保育園内	294-0600
駿河区	子育て支援センター東豊田 子育て支援センター登呂 子育て支援センター丸子 わとと・あおぞら	城東町24-1 城東保健福祉エリア2階	249-3188
		羽鳥本町25-33 服織第二保育園内	278-2256
		国吉田六丁目7-29 東豊田保育園内	261-6455
清水区	清水中央子育て支援センター 子育て支援センターメリーゴーランド 子育て支援センターあけぼの 子育て支援センターすぎの子 子育て支援センター第二ふたば 子育て支援センターゆめの木 蒲原子育て支援センター 由比子育て支援センター	登呂三丁目3	284-4777
		丸子二丁目18-32 丸子保育園内	257-0621
		泉町4-16 越田ビル2階	284-1320
		島崎町223 清水テルサ1階	355-3366
		八木間町478 興津北保育園内	369-6922
		駒越東町9-7 曙保育園内	334-8201
		入江一丁目13-30 杉の子保育園内	366-3865
草薙359-6 第二ふたば保育園内	346-9619		
下野町12-68 あいわ保育園内	361-1011		
蒲原新田一丁目21-1 蒲原市民センター内	385-3112		
由比421-20 由比児童館内	375-2412		

○健康や発育に関する相談 お近くの保健福祉センター

区	名称	住所	電話番号
葵区	城東保健福祉センター 東部保健福祉センター 北部保健福祉センター 薬科保健福祉センター	城東町24-1	249-3180
		千代田七丁目8-15	261-3311
		昭府二丁目14-1	271-5131
		羽鳥本町5-10	277-6712
駿河区	南部保健福祉センター 大里保健福祉センター 長田保健福祉センター	曲金三丁目1-30	285-8111
		中野新田57-5	288-1111
		鎌田574-1	259-5112
清水区	清水保健福祉センター 蒲原保健福祉センター	渋川二丁目12-1 蒲原721-4	348-7711 385-5670

○発達障害に関する相談 発達障害者支援センター

名称	住所	電話番号
静岡市発達障害者支援センター「きらり」	駿河区曲金五丁目3-30	285-1124

○休日や夜間の急な子どもの病気への対処、病院の診療を受けたほうがよいのか判断に迷っているとき こども救急電話相談

名称	電話番号
静岡こども救急電話相談 ※午後6時から翌朝8時まで	#8000 (または054-247-9910)

○その他の子育てに関する情報

☆静岡市子育て応援総合サイト ちゃむ

子育て支援制度やイベント情報など、子育て関連情報が満載のホームページです。
<http://www.chum-shizuoka.jp/index.html>

携帯電話の方はこちらから→



☆しずおかし子育てハンドブック

「しずおかし子育てハンドブック」には、各種相談窓口のほか、子育てに関する様々な情報が載っています。市役所子育て支援課のほか、各区役所保育児童課や保健福祉センターなどで無料配布しています。

「男女間における暴力に関する調査」を実施しました

近年、夫婦や恋人間で生じる暴力の問題が、単なる個人や家庭内だけではなく、社会的な問題であるとの認識が高まりつつあります。

静岡市男女共同参画課では、平成24年7月～8月にかけて、市内にお住まいの満18歳以上の男女3,000人を対象に、男女間における暴力に関する意識調査を実施しました。

今回の調査で得られた結果を、今後のDV防止に向けた啓発活動や、相談体制の整備などの男女共同参画施策に反映していきます。

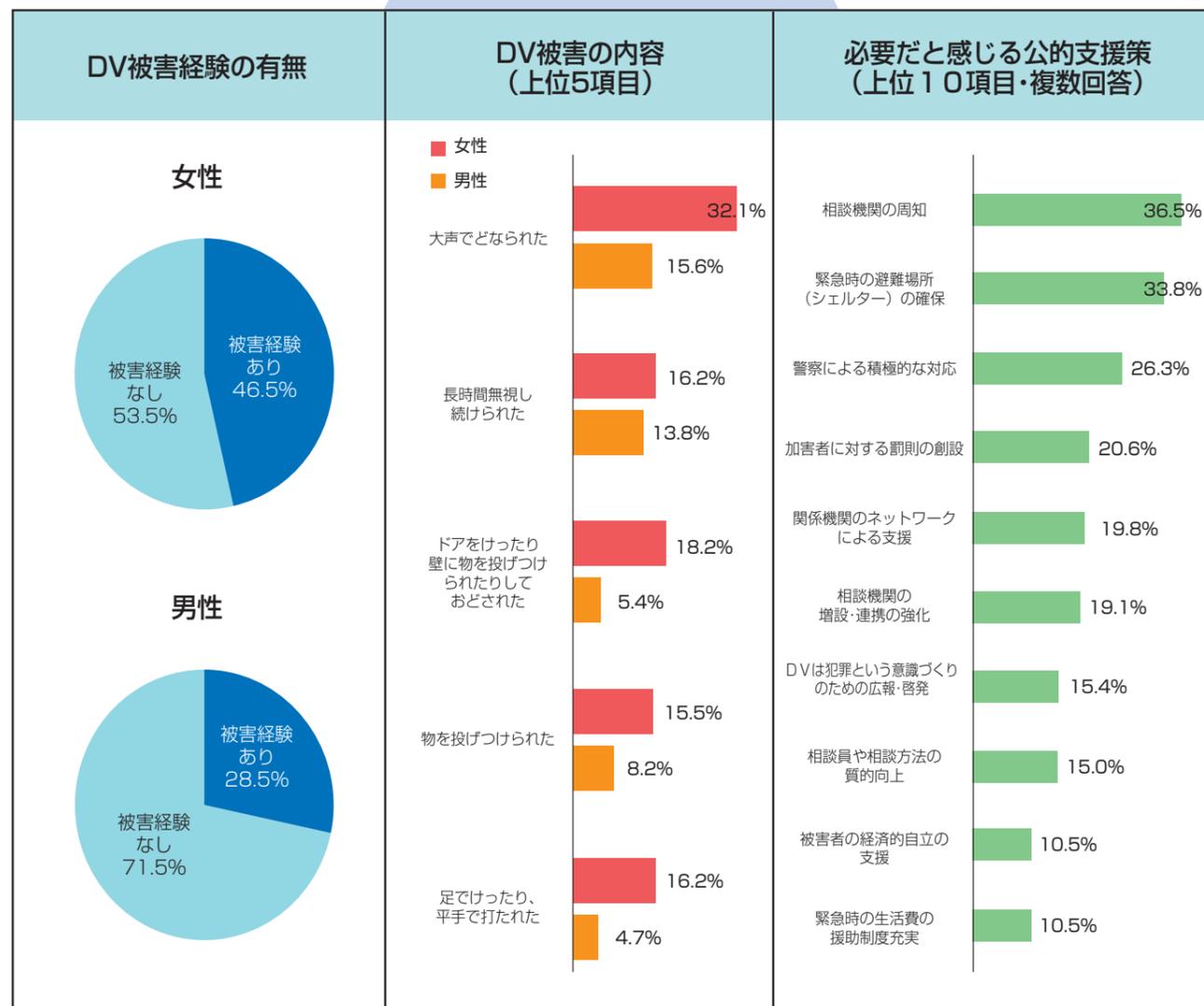
ここでは調査結果のうち主なものをご紹介します。



平成24年度男女間における暴力に関する調査

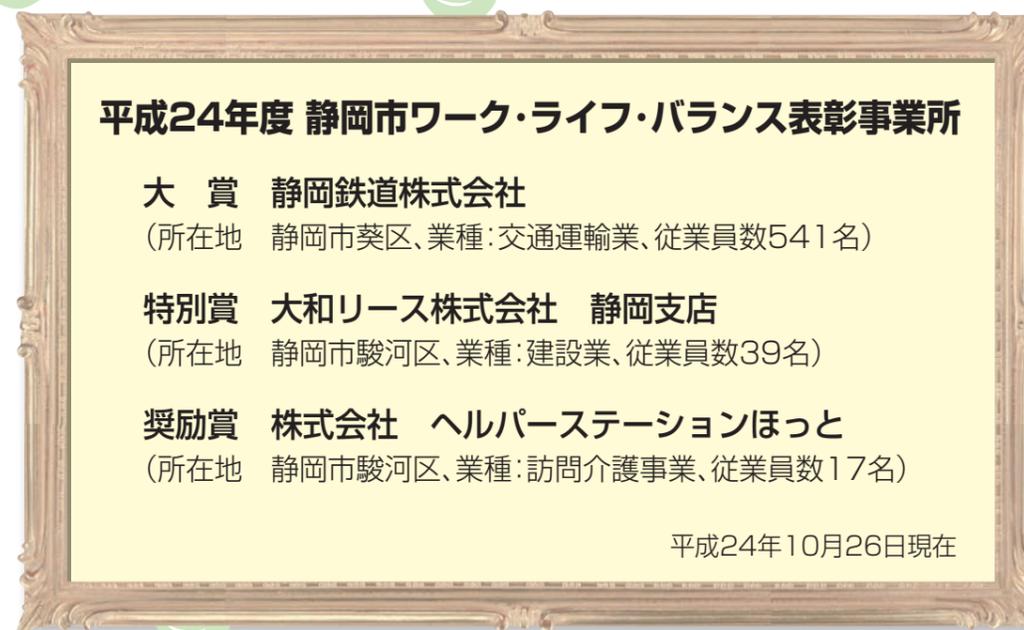
調査結果のうち主なもの

(平成24年7～8月調査)



平成24年度静岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰

平成25年1月15日に、平成24年度のワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰の表彰式が行われ、田辺市長から受賞事業所3社の代表者に対し、表彰盾と記念品が贈られました。



受賞された皆様、おめでとうございます。



田辺市長から表彰盾を受け取る各事業所の代表者



表彰式の後、ワーク・ライフ・バランス推進に向けた取組について、市長と意見交換が行われました

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)は、子育てや介護に直面している人だけではなく、豊かな生活を送るため、全ての組織、人に関わる大切なテーマです。

静岡市では、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)に関する取組を積極的に実施している事業所を表彰する「ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰」を平成21年度より実施しています。

受賞事業所の名称や取組内容等については、商業労政課のホームページをご覧ください。

<http://www.city.shizuoka.jp/deps/shogyorousei/wlb2.html>

また、10ページ、11ページでは大賞を受賞した静岡鉄道株式会社の取組を紹介しています。

子育てをしながら 安心して働ける会社に

静岡鉄道

平成24年度静岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所表彰において、大賞を受賞した静岡鉄道様にお話を伺いました。



仲田人事部長(中央)、大滝人事課長(左から2人目)と人事課スタッフの皆さん

いますが、有給であるため、社員にとって利用しやすい制度となっています。

くるみんマーク取得

平成22年7月には、次世代育成支援対策推進法に基づき、くるみんマークを取得しました。その際に、年次有給休暇の取得促進を目標に掲げ、3ヶ月に1日は有給休暇を取得するように措置を講じました。また同時に、階層別の研修の中で有給休暇取得に関する説明をし、社員への周知を図っています。

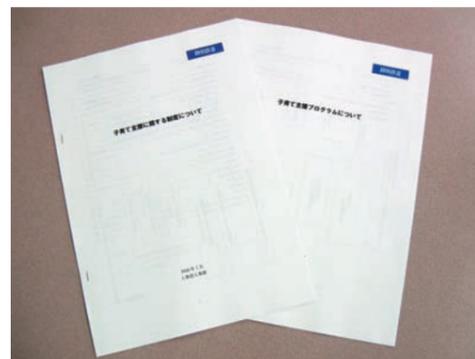
※子育て支援などへ積極的に取り組む企業が取得できる認定証



名刺にも「くるみんマーク」が入っています

育児休業の充実

子育て支援のための各種制度については、就業規則や賃金規定などに定めていますが、規程が別であることもあり、わかり難いという声がありました。そのため、制度を分かりやすくするために、一冊の冊子にまとめました。



各種子育て支援制度が分かりやすく整理された冊子

また、育児休業取得中の社員の復職に向けたフォローも行なっています。具体的には、育児休業の取得前に、本人に面談を行うとともに冊子により各種制度を説明し、また、休職中も社報や社内報などで会社の情報を伝えるようにしています。

さらに、復職前には再度面談の機会を設け、育児休業中の社員の復職へ向けた不安をできる限り取り除くように心がけています。

法で定められた育児休業期間は、子が1歳半になるまでですが、当社では、それを3歳までに延長しました。

育児休業から復帰するため子どもを保育園に入園させる際、4月以外の入園はなかなか難しいこともありましたが、休業期間を3歳までに延ばしたことで、子どもが1歳の4月、あるいは2歳の4月というタイミングを選択することもできるようになりました。

子育ては貴重な経験です。社員本人の希望を尊重し、育児に専念できる環境を整えたいと考えています。

事業所内保育所「森のほいくえん」

出産後も働き続けられる会社であるための取組のひとつとして、平成22年に、静岡銀行様、静岡ガス様と共同で、事業所内保育所を開設しました。

現在、社員のお子様2名が利用しています。「森のほいくえん」については、バザパ15号(静岡銀行)、18号(静岡ガス)のWLB推進事業所紹介の記事もご覧ください。

WLB、次のステップ

7~8年ほど前には、育児休業を取得する社員はほとんどいませんでしたが、現在は、6名が育児休業を利用中です。毎年数名の社員が育児休業から復帰して働いております。最近の新入社員は女性も多く、社員の育児休業取得は今後ますます増えてくることが予想されます。

子育てをしながら安心して働く事ができる、育児休業の取得・復職が当たり前のこととして職場で受け入れられるような職場風土の醸成が、WLB推進に向けた次のステップだと考えています。



静岡鉄道株式会社

事業内容: 交通運輸業
所在地: 静岡市葵区鷹匠一丁目1-1
電話番号: 054(254)5114(代表)
従業員数: 545名
(男性304名、女性241名、パート含む)
ホームページ:
<http://www.shizutetsu.co.jp/>

☆データでみる世界の中の日本☆

～「101」って何の数字?～

101?



ジェンダー・ギャップ指数135か国中101位(前年98位)

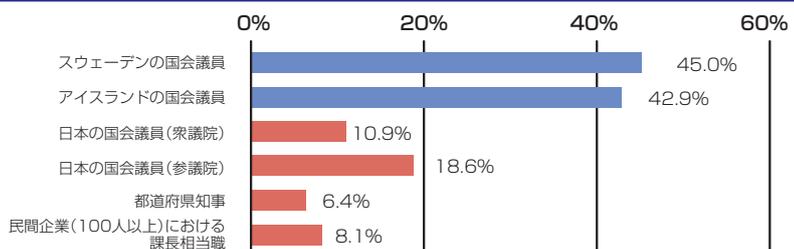
世界経済フォーラムが、昨年10月に2012年版の「男女格差報告(ジェンダー・ギャップ指数※)」を発表、日本は135か国中101位となり、前年の98位から順位を3つ下げました。日本は先進国や主要国の中で最低水準の評価が続いています。

項目別にみると、教育水準や健康寿命の高さから「教育」や「保健」の項目では比較的順位が高い一方で、女性議員の比率が少ないことや、企業の幹部の多くを男性が占めていることなどから、「経済活動」や「政治への関与」の項目で順位が低い結果となっています。

順位	国名	スコア
1	アイスランド	0.8640
2	フィンランド	0.8451
3	ノルウェー	0.8403
4	スウェーデン	0.8159
⋮	⋮	⋮
22	米国	0.7373
⋮	⋮	⋮
101	日本	0.6530

ジェンダー・ギャップ指数
ランキング・国別順位(2012年)

政治・雇用分野の「指導的地位」に占める女性の割合



参考：内閣府「女性の方策・方針決定参画状況調べ」(平成24年1月)
諸外国のデータは内閣府「男女共同参画白書(平成23年版)」

※ジェンダー・ギャップ指数

各国内の男女間の格差を数値化しランク付けしたもので、経済、教育、政治、保健分野のデータから算出される。順位の高い国ほど男女間の格差が少ない国といえます。

女性会館(アイセル21)相談室からのお知らせ

平成25年4月から、予約受付時間及びカウンセリングの開設時間に変更になります。

予約受付時間 火～土曜 10時～17時

相談室電話番号 054-248-1234

女性のためのカウンセリング 火・水・金曜 10時～20時

木・土曜 10時～16時

法律相談 第1土・第3木曜 13時～16時

健康相談 第4木曜 13時～16時

※相談事業に関するお問い合わせは、男女共同参画課(221-1349)へどうぞ。

パザパ20号のご意見・ご感想をお寄せください。

〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡市生活文化局市民生活部男女共同参画課
(平成25年4月から男女参画・市民協働推進課に名前が変わります。)

TEL:054-221-1349 FAX:054-221-1782 E-mail:sankaku@city.shizuoka.lg.jp